



©2010 熊本県 くまモン



熊本県からのお知らせ

県政情報は



新型コロナウイルス感染症のワクチンに関する Q&A

新型コロナウイルス感染症のワクチンについては、令和3年2月から医療従事者への接種が開始され、4月以降、高齢者^(※)への接種が予定されています。

ワクチンには、接種された方の発症や重症化を防ぐ効果があります。このQ&Aでは、ワクチンに関する正確な情報をお届けします。

その他の情報も熊本県のホームページや厚生労働省のホームページに掲載しています。

※令和3年度中に65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方



くまモン ワクチン全般について

Q1 ワクチンにはどのような効果がありますか？
新型コロナウイルスに感染した場合に、発症や重症化を防ぐ効果があります。また、多くの方がワクチンを接種し、免疫を獲得することにより、社会全体が新型コロナウイルス感染症から守られるというメリットもあります。



Q2 ワクチン接種のリスクや副反応について教えてください。
ワクチンは、一般的な医薬品と同様に、副反応がでる場合もあります。ワクチン接種後に比較的起きやすい副反応としては、発熱、頭痛、疲労感、筋肉痛、さむけ、関節痛などがあります。副反応は数日以内におさまるものが大半で、重とく副反応も極めてまれにあります。接種後、2日以上熱が続く場合や、症状が重い場合で、咳や咽頭痛、味覚、嗅覚の消失などの症状がみられる場合には、医療機関などへの受診や相談をご検討ください。



Q3 本人の同意なく、接種されることはありますか？
接種を受ける方の同意がある場合に限り、接種を行います。ワクチン接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について説明を受け、ご理解をいただいたうえで、自らの意思で接種を受けていただきます。

くまモン 接種について

Q4 ワクチン接種に費用はかかりますか？
無料で接種できます。住民票のある市町村から届く接種券(クーポン券)を持参して、接種していただきます。

Q5 いつ頃、接種できますか？
接種を行う期間は、令和3年2月17日から令和4年2月末までの予定です。接種対象者は、16歳以上の方です。ワクチンは徐々に供給されるため、接種順位を決めて接種が行われます。最初は、医療従事者、その後、高齢者等、基礎疾患を有する方、それ以外の方の順に接種を行う予定です。

Q6 どこで接種できる予定ですか？
接種場所は、医療機関や市町村が設置する接種会場となります。接種場所、予約方法等の詳細については、お住まい(住民票所在地)の市町村からのご案内をお待ちください。今後、厚生労働省がインターネットで、ワクチンを接種することができる医療機関や接種会場を探すための「接種総合案内サイト」を設置する予定です。

Q7 何回接種する必要がありますか？
現在、国内で承認されているファイザー社のワクチンは、接種効果を得るために、2回接種する必要があります。2回目は、1回目から3週間後(3週間後の同じ曜日)の接種となります。接種間隔が3週間から大きくずれた場合の効果は確認されていないため、1回目の接種から3週間を超えた場合、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。

くまモン 注意事項など(気をつけていただきたいこと)

Q8 ワクチンを接種する場合に注意が必要なのはどのような人ですか？
以下の方は、注意が必要です。ご自身が当てはまると思われる場合は、接種してもよいか、かかりつけ医にご相談ください。

- 過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た方
- 過去にけいれんを起こしたことがある方
- ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- 抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方



Q9 持病があり、薬を飲んでいますが、ワクチンを接種することはできますか？
薬を飲んでいるために、接種できないということはありませんが、基礎疾患のある方、免疫不全のある方、病状が重い方など、慎重に判断した方がよい場合もありますので、かかりつけ医にご相談ください。



Q10 ワクチンを接種した後も、マスクの着用は必要ですか？
ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、接種した方も接種していない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。このため、引き続き、皆様には、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などの感染予防対策をお願いします。

ワクチンに関する相談窓口

ワクチンの接種について、お住まいの市町村の情報を知りたいとき
例:接種の時期や接種場所について知りたい。クーポン券の再発行について聞きたい。
まずは、お住まいの市町村のホームページや広報誌をご確認ください。
解決しない場合は、お住まいの市町村(ワクチンの担当部署)にお尋ねください。

ワクチンの施策などに関する問い合わせ
例:接種の対象、接種順位、施策のあり方等に関するご意見やお問い合わせがある。
厚生労働省 ワクチンコールセンター
TEL.0120-761-770 受付時間:9時~21時(土日祝日含む)

医学的な相談に関する問い合わせ
例:接種後3日経過したが、注射部位が腫れているため、医療機関を受診したほうがよいか。
熊本県ワクチンに関する専門的相談窓口
TEL.096-285-5622 受付時間:8時30分~17時30分(土日祝日含む)

ファイザー社のワクチンに関する問い合わせ
例:ファイザー社のワクチンに関する具体的な成分、有効性、副作用、取り扱いに関する注意点などについて知りたい。
※まずは、ファイザー社ホームページをご覧ください
ファイザー社 新型コロナウイルスワクチン特設コールセンター
TEL.0120-146-744 受付時間:9時~20時(日曜、祝日除く)

